

225	中学校3年間担任だった先生。すごくこわい先生だったけれど、同窓会の時に、「君が教師になって、地元の学校に戻ってきてくれた。とても喜ばしいことだ」と、みんなの前で紹介して下さったことが、非常にうれしく励みになりました。	奈良市	49 歳
226	退職後、縁あって大学で教師を目指す学生と、採用試験を突破するための勉強を一緒にしています。面接練習では、どうして先生になろうと思ったのですか？や教師の魅力はどこにありますか？など聞きます。すると、彼ら、彼女らは、勉強嫌いな自分にとことん付き合ってくれた先生、友だちの輪に入れない自分に、そっと寄り添ってくれた先生、何かと世話の焼ける自分に、細かいところまで面倒を見てくれた先生などすばらしい恩師との出会いが教師へと向かわせたと語り始めます。聞いているわたしは、面接官役を忘れて本当に嬉しくなります。こうして、子どもとともに学びたいという、たくさんの若い人がいることに感動する毎日です。	退職	62 歳
227	先輩の先生より 『人生二度無し！自分の人生を自分らしく全うしよう！』	王寺町	32 歳
228	周りが就職するなか、大学に進学することを担任に伝えると担任含め職員室にいた先生方に苦い顔をされました。ただ一人、教務の先生だけが応援してくれたのを覚えています。	生駒市	34 歳
229	講師のとき、右も左も分からない様子を見て勉強会に誘ってくださった先生。そこから、奈良中の色々な先生方と知り合いになって、知識や技量が身についた。	斑鳩町	49 歳
230	心に残る先生は、初任校での校長先生です。当時、私は初任校において社会教育活動の一環としてスポーツクラブで指導していました。創部して3年目だったと思いますが、放課後練習中に校長先生から声を掛けられました。そこで言われたのが、「先生、チームはどうですか。強いチームは誰でも作れますが、負けても拍手を貰えるチーム、負けてももう一度対戦を希望されるチームを作ってください。」でした。校長先生は、教諭時代に中学校に勤務されていて、野球部を指導すれば近畿大会で優勝し、相撲部を担当すれば再び近畿大会に出場するなど、輝かしい指導歴を持っておられる方の言葉は重いものが有りました。校長先生は、退職後まもなくご逝去されましたが、もしご存命であったなら多分「まだまだ未完成ですね」って言われたように思います。未だに答えは出ていません(笑)ちなみに、この校長先生からのエピソードは他にもたくさんありすぎて書ききれません。	退職	66 歳
231	心に残る先生は高校の時、ソフトホールの部活動の顧問の先生についてです。 私の友達がピッチャーで上手い選手だったので、スカウトのように入部する事となりました。ソフトをやっていたけど、上手くもなかったわたしにも、入部してくれないかと、入学式前に勧誘に来られました。その熱意に、親も了解し入部することになりました。入学式前から春の合宿に参加し、真っ黒に日焼けした顔で入学式を迎えたことを覚えています。そのおかげで、しんどいこともあったし辛い事もいっぱいあったけど、充実した部活動を3年間続けることができ、近畿大会や三県大会にも出場できました。顧問は生徒指導の先生でしたが、合宿中には、少し羽目をはずして、楽しみも入れてくれた事を改めて思いだしています。 私の結婚式にも、来ていただきお祝いの言葉もいただきました。充実した3年間を過ごすことができ、また、今も部活を共に頑張った友人とは交流があるのも、部活動顧問の先生のおかげだと感謝しています。	吉野町	58 歳
232	学校現場にいと、あの時指導されて嫌な思いをした時の本当の意味や、怒られて泣いてしまった苦い思い出も、生徒の立場に立てばこそできたことなんだ、と改めて身に染みます。 どの先生の私にとっては心に残る優しい先生です。その中でも、今では、年始の挨拶状だけが、同じ教科としての大先輩であり、教育実習でお世話になった大恩師です。	大和郡 山市	52 歳
233	小学校6年生時の担任の先生と新任校で一緒に勤務させてもらうことになり、子どもの時と変わらず温かく指導していただいた。	退職	53 歳

234

中学校を卒業してからも、よく私の家を訪ねてくださいました。「なぜ来てくださるのか」と聞いたことは一度もありませんが、先生は「ちょっと近くを通ったもので」と仰るだけ。教師になることを夢見て努力し続けてはきたものの、何度か諦めそうになる時もありました。でもそんなときにひょこっと現れ、他愛もない話を夜中までしてくださる。「いつも、支えられているのだな」と感じていました。お歳も召されましたが、今も変わらず、私の指針となる先生です。いつまでもお元気でいてください。また遊びに行きますから。

奈良市 45 歳

235

「子どもは変わる」という言葉は常に心に刻みながら指導支援しています。日々成長するのですが、毎日関わる中で見失う時があります。どんなに頑張っても無理と思うことも、諦めない姿勢で指導しています。そんな中で「子どもは変わる」必ず変わる、成長するから先生諦めたらあかん！と校長先生から受けたお言葉です。また、ため息はついたら幸せが逃げる、先生早く帰りなさい、疲れてるんか、といつも気にかけてくださいます。そんな校長先生の元、仕事ができ頑張ろう！と思っております。

奈良市 49 歳